

事業所名:グループホームゆめ長居公園

目標達成計画

作成日: 令和6年 5月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念が利用者や家族等にもさらに周知されるよう、共用空間での掲示が望ましい。	各フロアの必ず目にする場所に掲示する。	各階のエレベーターホールに「法人理念5つの笑顔」を掲示する。	1ヶ月
2	26	計画書の「ご本人様やご家族様の意見」を、具体的な声で表現する。	ご家族様の「今まで通りよろしくお願いします」の言葉の本質を代弁した内容を記載する。	ご家族様と日頃から、密に情報共有を行っているので、相違がないよう確認をした上で、意見を具体的な表現に変更する。	1ヶ月
3	26	計画作成担当者が月1回行っているモニタリングを職員にも協力してもらう。	現場の職員による計画書の再確認と「チームでつくる計画」の強化に繋げる。	介護計画のモニタリングを計画作成担当者から、関わりの深い居室担当者に引き受けてもらう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。